

しんとみ

ニュース

地域活性化事業が認められ 総務省よりこゆ財団表彰

総務省が地域活性化に貢献した個人・団体を表彰する「ふるさとづくり大賞」の団体表彰に、こゆ地域づくり推進機構（こゆ財団）が選ばれました。県内で今年で設立5周年を迎えるこゆ財団は、今後も新富町のふるさと納税事業を進展させ、人材育成などに取り組む予定です。

永友正章さん表彰 スポーツ推進委員の功績

九州地区スポーツ推進委員協議会より、地域における生涯スポーツの振興に貢献したスポーツ推進委員功労者として、新富町の永友正章さんが表彰されました。20年におよぶ活動が認められ、記念の盾を送られました。永友さんは「先輩・後輩の手助けが合ってここまでこれた」と笑顔で語っていました。

地域農業の振興と発展に 関する連携協定を締結

新富町は農業や肥料の開発研究等を行うOATアグリオ株式会社と、「持続可能な地域農業の振興と発展に関する連携協定」を締結しました。新富町三納代北地区エリア内で、スマート農業の導入による栽培管理作業の自動化・省力化の実証実験や、有機質肥料活用型養液栽培などの循環型栽培による環境負荷や化学肥料の低減化等の実践などを連携して行います。なお、令和4年度中の研究開始を目指しています。

信金中央金庫より寄付 女性活躍推進に活用

3月1日、信金中央金庫より新富町へ企業版ふるさと納税の寄付贈呈式が行われました。今回の寄付は、信金中央金庫が創設した、SDGsを踏まえた地域創生事業を各地域の信用金庫とともにサポートする「SCBふさと応援団」の取り組みに基づき実施されました。事業推薦者である高鍋信用金庫と連携して、キャリア支援など、女性活躍を推進するヴィアマテラス宮崎の活動支援へ充てる予定です。

屋外運動場建設工事の 安全祈願祭を実施

1月21日、新富町屋外運動場建設工事の安全祈願祭が行われました。新富町屋外運動場はユニリーバスタジアム新富の東隣に、人工芝のサッカー場2面と、会議室や屋上観覧席を備えた管理棟を建設する予定です。幅広い年代の方々に活用され、サッカーの中心地となることが期待されます。施設の完成は令和5年3月となる見込みです。

